

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ブロッサムジュニア柏崎教室		
○保護者評価実施期間	令和8年 1月 10日		～ 令和8年 1月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	25名	(回答者数) 23名
○従業者評価実施期間	令和8年 1月 21日		～ 令和8年 1月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 3月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	活動の可視化	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様には、絵カードや写真等の視覚支援を使い療育を行なっている。 ・保護者様には、HUGや掲示物、おたより等で子どもたちの活動の様子を発信している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・Instagramの更新頻度をあげたり、おたよりも定期的に行発する。
2	親子活動やイベント	<ul style="list-style-type: none"> ・寺泊水族館に遠足 ・閻魔市におでかけ ・夢の森やトキみ〜てにおでかけ ・親子で体を動かそう! ・親子で焼き芋パーティー ・親子バレンタインクッキング 等々 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のイベントにも積極的に参加し、地域の子どもの交流や関わりを充実させる。
3	発達段階や一人一人の個性に合わせた支援	<ul style="list-style-type: none"> ・固定化しないよう様々な療育内容の実施 (例) ・運動遊び、サーキット、戸外で鬼ごっこ等 ・ルールのある遊び ・クッキングなどの食育活動 ・買い物等の社会体験 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご利用者様がやってみたいと思う活動も取り入れて、一人一人に合わせた活動を計画していく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	定期的に避難訓練を行って活動内容の報告はしているが、保護者には訓練していることが伝わっていないこと。	<ul style="list-style-type: none"> ・その日の活動内容として報告はしているが、内容の伝え方が不十分だったと考えられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年1～2回程度、保護者参加型の避難訓練として引き渡し訓練を行う。
2	活動内容やマニュアル等の保護者への周知	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルの見直しや整備を行い、職員一人一人が理解し、丁寧に説明できる体制づくり 	<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアル等の整備を行い、全職員が理解し説明できるようにする。 ・周知の方法を検討する。
3			